

一緒に取り組もう!! 不登校にならないための家庭の取組!

ACTION 3!! 保護者のアクション3!!



福岡県の不登校は増加傾向にあります!

本県では、不登校児童生徒数は増加傾向にあります。
平成27年度は、5,000人を超え、大変深刻な状況です。



不登校はどの子供にも起こりうる!!

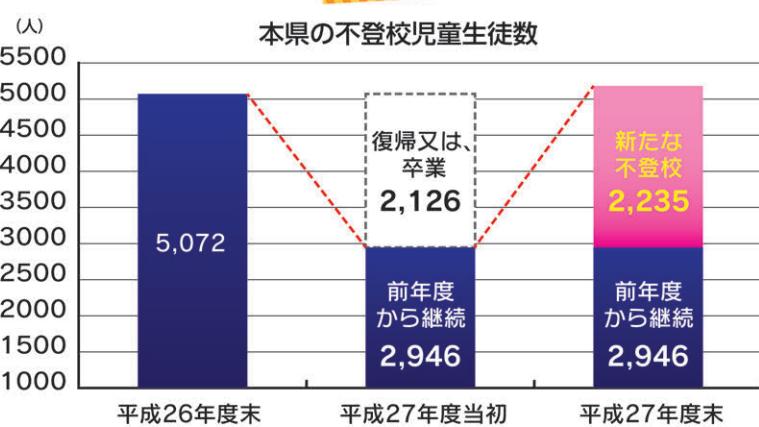
不登校は、その要因・背景に、学校、家庭、そして社会の様々な問題が複雑に絡みあっており、

特定の子供に特有の問題があることによって起こることではなく、どの子供にも起こる可能性があります。

したがって、「自分は大丈夫である」とか、「うちの子はしっかりしているのでそんな問題は起こらない」などと考えず、日頃から、予防策を講じることが必要です。



子供が不登校にならないようにするために!!



(人) 本県の不登校児童生徒数の推移



不登校の定義

不登校とは、年間30日以上欠席の児童生徒のうち、「何らかの心理的、情緒的、身体的理由あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあること(ただし、病気や経済的な理由によるものを除く)」をいいます。

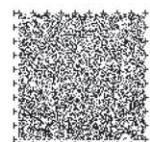
【平成27年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査】より

平成26年度末の不登校児童生徒数は、5,072人でしたが、平成27年度当初には、学校への復帰、卒業等により、2,126人減少し、2,946人となりました。しかし、減少した以上の児童生徒2,235人が新たに不登校となり、平成27年度末には前年度より109人多い5,181人となっています。

不登校への取組は、不登校になった児童生徒への取組と**新たな不登校を生まないための取組**の両方が大切です。

生活や学びの場である家庭・学校を魅力あるものとし不登校を未然に防ぐ努力を徹底しながら、不登校の前兆を示すなど初期の段階にある子供の変化に気づき、早期の対応を迅速かつ的確に行うことが重要であり、これには**家庭の協力がより一層必要**です。

そこで、家庭で具体的にどのように取り組んでいかなければよいかをまとめたものが、「**保護者のアクション3**」です(裏面参照)。ぜひ、学校と協力して、一緒に取り組みましょう。



不登校にならないための家庭の取組!

ACTION 3!!
保護者のアクション3!!



すぐに、必ず、みんなで取り組みましょう!

ステージ1



習慣



人間関係



自尊感情

ステージ2



早期発見



早期対応



学校

ステージ3



受容



支援



連携

未然防止のアクション

- 早寝・早起きを励行し、顔を見ながら挨拶をしましょう。
- しっかり食事を1日のうち、決まった時間に机に向かうことを習慣づけましょう。取らせましょう。

- 毎日、少しの時間でも、子供と話をしましょう。
- 子供に、人間関係をつくる経験を積ませましょう。
- 地域の大人として、地域の子供と挨拶を交わしましょう。
- 機会あるごとに「あなたは大切な存在である」ことを伝えましょう。
- 学習に対する努力の姿勢や過程を認め、褒めましょう。
- 家庭で役割を持たせ、家族に貢献できていることを実感させましょう。



早期発見・早期対応のアクション

- 遅刻や欠席日数(月に3日の欠席)に敏感になりましょう。
- ゲーム・ケータイ・スマホなど子供の友達関係、遊び、持ち物、服装などに気を配りましょう。の利用状況を把握しましょう。

- 子供が不調を訴えたら「心配している気持ち」を伝えましょう。
- 子供の生活リズムに気を配り、規則正しい生活をさせましょう。
- 子供が不安や悩みを抱えていないかさりげなく話をしましょう。
- 日頃から学校の通信等にしっかりと目を通しましょう。
- 何かあったときだけでなく、日頃から担任と連絡をとりあいましょう。
- 気になることがあったら、直ちに家庭の様子を学校に伝えましょう。

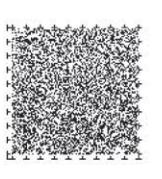


不登校になった場合のアクション

- 子供とじっくり話し、最後まで聴きましょう。
- 期待しすぎず、子供の小さな気持ちを否定せず、まず安心させましょう。変化を探し、褒めましょう。

- 本人の好きなこと、得意なことから少しずつかわりましょう。
- 欠席した日でも規則正しい焦って解決しようとせず、今できることから始めましょう。生活をさせましょう。

- 1人で抱え込まず、家族をはじめ周りの人に協力を求めましょう。
- 繼続的に学校と連絡を取り、必要な情報を学校に伝えましょう。
- スクールカウンセラーなどの専門家に積極的に相談しましょう。



家庭で取り組んでいて、迷ったとき、困ったときには相談しましょう!

相談窓口紹介

匿名でも相談できます。秘密は守られます。

子どもホットライン24
(24時間対応)

- 福岡地区 092-641-9999
- 北九州地区 0949-24-3344
- 北筑後地区 0942-32-3000
- 南筑後地区 0942-52-4949
- 筑豊地区 0948-25-3434
- 京築地区 0979-82-4444

福岡市こども総合相談センター
(年末年始を除く24時間対応)

- 092-833-3000
- 093-881-4152

北九州市子ども相談ホットライン
(24時間対応)

- 093-881-4152

少年サポートセンター

(祝日・年末年始を除く月・金曜日9:00~17:45対応)

- ハートケア中央 092-588-7830
- ハートケア北九州 093-881-7830
- ハートケアくるめ 0942-30-7867
- ハートケアふくおか 092-841-7830
- ハートケアいいづか 0948-21-3751